

<例2>就職しているが、実家で同居し、一緒に生活をしている（生計を同じくしている）場合の例

### 監護相当・生計費の負担についての確認書

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

ふりがな 氏名		生年月日				住民票上の住所地を記入してください。		住所						
おみたま みのり 小美玉 みのり		平成 令和	16	年	5	月	4	日	小美玉市上玉里1122番地					
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※		通学先（学生の場合のみ）		卒業予定時期（学生の場合のみ）		申立人による監護相当の状況（いずれかに○）			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）			
109876543210	子	学生 無職 その他（就職）				令和 年 月		①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ②別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③その他（ ）			①生活費（食費、家賃等） ②学費 ③その他（ ）			
児童のマイナンバーを記入してください。		日				当てはまるものに○。該当するものがない場合は、その他に○。 ※その他に○の場合は、状況を詳しく記入してください。								
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※		通学先（学生の場合のみ）		卒業予定時期（学生の場合のみ）		申立人による監護相当の状況（いずれかに○）			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）			
		学生 無職 その他（ ）				令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）			1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）			
ふりがな 氏名		生年月日				住所								
		平成 令和		年		月		日						
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※		通学先（学生の場合のみ）		卒業予定時期（学生の場合のみ）		申立人による監護相当の状況（いずれかに○）			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）			
		学生 無職 その他（ ）				令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）			1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）			

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 小美玉市上玉里1122番地

氏名 小美玉 太郎